

第29回 宮城地区まつり 開催!



文化センターステージでは、いつも増して熱のこもった様々な演技は繰り広げられました。



10月29日(日)、いきいき宮城推進協議会・仙台市青葉区宮城総合支所の主催により「第29回宮城地区まつり」が開催されました。あいにくの雨空のなかの開催となりましたが、約12,500人もの方にご来場いただきました。

メインステージでの演技は残念ながら中止となりましたが、広瀬文化センターホールでの文化センターステージでは、歌に踊り、民俗芸能、バンド演奏など様々な団体の発表が行われ、豊齢まつりとあわせて大変盛り上がりしました。

屋外では、地元ジュニアリーダーが運営する「子ども遊び天国コーナー」や地域の味覚・魅力を発信する「地元力発信コーナー」、地域の防災意識啓発を目的とした「安全・安心コーナー」など10か所のコーナーそれぞれが賑わいを見せ、雨天にもかかわらず大盛況となりました。まつりに参加・来場された皆さんにとって、宮城地区の素晴らしさを確認できた秋の一日になったのではないのでしょうか。来年の記念すべき30回目の開催が今から楽しみです!



あいにくの雨でもいつも通りに大賑わいの「地元力発信コーナー」と「安全・安心コーナー」も大人気。行列が絶えませんでした。

広瀬文化センターの職員は、ステージ運営委員の一人として企画の段から催し物の運営に参加しました。催し物の開催に向けて、スケジュール作成や舞台図面制作、出演者との連絡調整、会場設営などを行いました。

また、宮城地区まつり当日は、ステージにおける進行や安全管理など、ステージ・コーディネーターとしての立場で、催し物の運営に全面的に協力しました。今後も当センターは、地域のイベントを積極的に応援し、地域の文化芸術資源の掘り起こしに努めてまいります。



様々な体験ができる「安全・安心コーナー」や「子ども遊び天国コーナー」も大人気。行列が絶えませんでした。



舞台の進行マネージメントや安全管理は、文化センター職員が行います。ボランティアの皆さんと協力して安全安心で、スムーズなステージをお届けします。